

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	慢性心不全に対するエンパグリフロジンの使用実態調査～左室駆出率と糖尿病による影響の調査～
受付番号	1006
当院の研究責任者（所属）	河田慎也（薬剤部）
研究者等（所属）	船越彩、土屋裕伴、新井亘（薬剤部）
研究期間	2022年4月1日～2022年8月31日
調査データ対象期間	2021年11月25日～2022年7月31日
本研究の目的	SGLT2阻害薬の慢性心不全に対する効果については、グルコースとナトリウムの再吸収が関与しており、血中グルコース濃度が高い糖尿病患者と非糖尿病患者では、有効性に差がある可能性が示唆されている。エンパグリフロジンの試験では、糖尿病患者によらず有効性は証明されているものの、糖尿病の有無による有効性の影響は検証されていない。そこで、入院中にエンパグリフロジンを開始した慢性心不全患者の実態調査を行い、左室駆出率（LVEF）低下の有無や糖尿病の有無による有効性や安全性等について検討を行う。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に慢性心不全に対しエンパグリフロジンを入院中に開始した患者さん
利用する試料・情報	年齢、性別、併用薬の種類・数、身長、体重の推移、開始後の副作用、肝機能値（AST、ALT、総ビリルビン、直接ビリルビンなど）、クレアチニン値、尿素窒素、eGFR、血圧、尿量、血糖値、HbA1c など
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第244回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2022年4月1日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input checked="" type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111（代表） 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科